

ピアノ発達史年表(1600年代)

年 代	ピ ア ノ 発 達 史	音 楽 史	世 界 史
1590	98 ピアノ・エ・フォルテという鍵盤楽器の名が記録に残っている (伊)		
1610	10 4オクターブ、ダンパーなし、小型ハンマーのダルシマーが作られる 		
1650	55 バルトロメオ・クリストフォリ生れる (伊)		
1660	60 パリのメリセンヌで平均率の理論が発表される (仏)	68 フランソワ・クーブラン生れる (仏) 	
1670		70 クラブサン音楽の隆盛 (仏) 78 ビバルディ生れる (仏) 78 オルガン音楽の発展始まる (北独)	
1680	83 ゴットフリート・ジルバーマン生れる (独) 87 クリストフォリ、フィレンツェに移り、コジモ 3世の子供であるフェルディナンド王子のお抱え楽器制作者となる (伊)	81 テレマン生れる (独) 82 宮廷音楽が開花 (仏) (ルイ14世がリュリを起用) 82 王室オルガニスト、ヘンリーパーセル活躍 (英) 83 ラモー生れる (仏) 85 J・S バッハ生れる (独)  ヘンデル生れる (独→英)  D・スカルラッティ生れる (伊)	84 神聖同盟 86 万有引力説 (ニュートン・英) 89 アメリカ植民地戦争 89 ピョートル大帝独裁 (露)
1690	97 ダルシマーを改良した楽器、バンタレオンが考案される (仏) ザクセンのバイオリニスト(且つ舞踊教授)であるバンタレオヘーベンシュトライト(1669-1750)により、発明・演奏された。 (バンタレオニストとしては1706-34の間活躍) バンタレオンとは、後年ルイ14世によって名付けられたもので185の弦線を持ち、ハンマーで打って音を発する。 弦は2組に分かれ、1組は金属線、他はガット(羊腸)で2つの音響板上に張られている。	92 中根元圭が平均率の原理を発表 92 タルティニ生れる 95 クーナウによる最初のクラビーアソナタ	